

週報



所沢西ロータリークラブ

R I 第 2 5 7 0 地 区 第 3 グ ル ー プ

会 長 鈴木真澄 ■ 会長エレクト 内田 学
 幹 事 堀江 大
 クラブ管理運営委員長 高橋和男

例会場 〒359-1127 所沢市星の宮1-3-5 ベルヴィザ グラン TEL 04-2923-4122
 事務局 〒359-1143 所沢市宮本町2-22-25 角田ビル3F TEL 04-2926-1666
 例会日 毎週火曜日 (PM12:30~13:30) FAX 04-2926-5151
 E-mail nishirc@deam.ocn.ne.jp <http://www.tokorozawa-nishirc.net/>

四つのテスト 1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか

1. 点鐘…会長 2. 斉唱…ロータリーソング 3. 来賓紹介 4. 会長、幹事報告 5. 委員会報告

第 1383 回例会 2015・2・17

卓 話	例会当番	記念祝福
2/17 「所沢市民の安全・安心のために」 所沢警察署 署長 吉川 隆二様	荻野 安次	2 月ご夫人誕生 石井 芳子 内野 洋子 高橋 松代 和記美奈子
2/24 「相続税と贈与税」 所沢西 RC 会員 関根 克未様	荻野 陽一	中 智子 師岡 修子

■出席報告	
月 日	2/3
会員数	36
出席者	32
出席率	88%
前回修正	86.1%

会長の時間

鈴木 真澄

今日の卓話は一般社団法人「日本そうじ協会」理事長の今村暁（さとる）様をお願いしております。お忙しい中、ありがとうございます。

経歴

現在は掃除を通じた環境整備指導で、自ら経営する学習塾で実践し、企業の業績を上げる活動に注力されておられます。主な指導先には、文部科学大臣賞受賞企業の「石坂産業（三芳市）さん他100社以上に絶大な効果を上げている。

メディア情報

「掃除を通じた環境整備」では NHK、日経新聞、産経新聞、PHP、テレビ朝日等、多くのメディアで紹介され、大反響を呼んでいる。

また、日本そうじ協会理事長として、年一回、環境整備の徹底で業績が上がった企業の取り組みと実績を紹介する「掃除大賞」「文部科学大臣賞」を授与。

環境整備の大切さと効果を、実践を通して世に広めている。

主な著書：習慣力、そうじ週刊手帳、10 秒朝そう

じの週刊他多数。

海外： 韓国、台湾、中国、タイで翻訳、30 万部出版。

当社で今年の 4 月位から環境整備をすることで、業務の効率化を図ることを目的に今村理事長のところをお願いして、現在全社で取り組んでいるところです。

まず捨てることから始まり、最初に書庫、机等の全てを整理し、いらぬものを捨てる作業をしました。今までの 10 分の 1 位になり、机もフリー（朝来たらパソコンはパソコンラックから、書類をロッカーから出して好きな場所に座る）ということです。

部長の隣、前にも社員が座ることもあり、他部門の営業も隣に来る場合もあり、コミュニケーションが今まで以上にとれるようになり、お客様へのサービス内容も、スピードUPし、効果をあげております。

そして整理整頓ですが、スペースが出来、とても広く、明るくなり、作業しやすく、また物を探すのにも簡単に探すことが出来、時間の効率も上がり業績UPに繋がりました。

今日のお話は会社だけでなく、自宅でも活用できますので是非実行させるといいと思います。

幹事報告

堀江 大

理事会報告

- ♥ 市内5クラブ共同事業「第13回 こどもとうきち将棋大会」 応援要員4名 10時30分より打合せ 所沢市生涯学習推進センター
- ♥ 30周年の記念事業は順調に進行中です
- ♥ Xmas会・新年会の会計報告承認
- ♥ 例会におけるお客様紹介は会長エク外が行う

幹事報告

- ♥ 国際ローター理事指名委員会委員の公表について
2015-2016年度 RI 理事指名委員会委員
川越ロータークラブ：立原雅夫、スガハナ様
- ♥ [RIJO-FAQ] 次年度役員報告の締切 2月1日
- ♥ ローター財団第2回財団セミナー&補助金管理セミナー
日程変更のお知らせ 2月7日 → 3月7日
- ♥ 青少年派遣学生の「月次報告書」 12月分
- ♥ 新米山記念奨学生の受入れ希望について
- ♥ 再送 月信原稿のお願い 「幹事から見た会長」
期限2月末まで延長
- ♥ 週報・・・新狭山 RC、所沢 RC、新所沢 RC、
所沢中央 RC

ニコニコボックス

師岡 友次

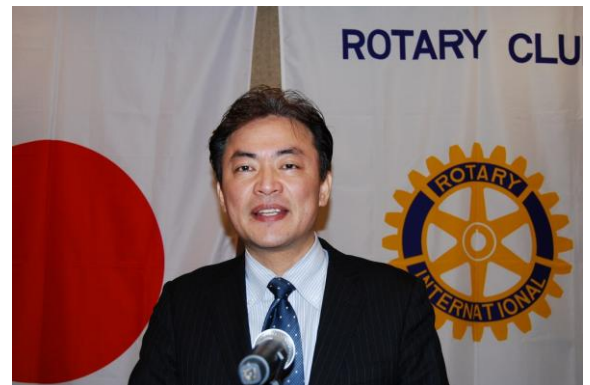
- 鈴木 真澄 今村 暁様には大変お忙しい中卓話をお受けいただきありがとうございます。宜しくお願い致します。
- 堀江 大 今村様 宜しく申し上げます。
- 内田 学 福は内 福は内 皆様に福が来ますように。
- 室伏 秀樹 誕生日2月9日のフクの日です。車のナンバーは“29” 正真正銘の古希70歳です。御祝ありがとうございます。
- 山田 富男 誕生日2月7日です。古希70歳になりました。
- 大館 信夫 久しぶりです。一週間入院していました。
- 太田 一夫 前回欠席。
- 平岡 徳大 前回休み申訳ない。

小暮 博文 前回欠席

関根 克未 本日早退します。申訳ございません。それからご報告で縁あって昭島中央 RC で卓話をさせて頂くこととなりました。明日行って参ります。よろしくお願い致します。

卓話 【掃除力が強い会社を育てる】

一般財団法人日本そうじ協会
理事長 今村 暁様



一般財団法人日本そうじ協会理事長の今村暁です。私たちは「掃除を通して環境整備の技術力を上げること」と「良い習慣を継続すること」の2つに取り組んでいます。全国の企業の企業文化の改善のために環境整備を通したお手伝いをしています。

掃除（環境整備）は会社の企業文化を表しています。

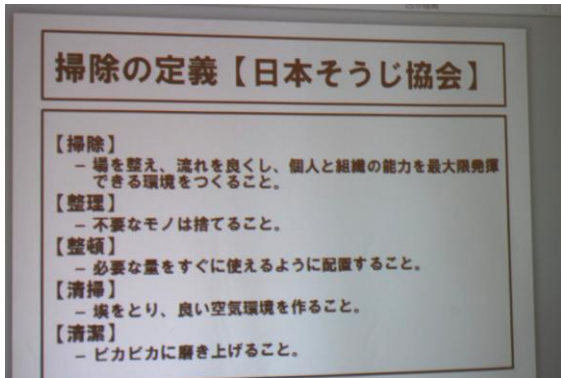
キレイな会社でダメな会社はありますが、汚い会社で良い会社はありません。

環境整備は強い組織づくり、強い幹部づくり、強い社員育成のために、力強い効果をもたらします。どんな机上の教育理論よりも道徳よりも、大きな成果をもたらします。

そしてそれは、ただの一個人でも、一社でも例外はありません。

環境整備に力を入れている会社はなぜすごいのか。

数多くの企業の環境整備をお手伝いし、環境整備には5つの効果があることが証明されてきました。



(1) 精神的効果

ストレスが減る、達成感が生まれる、自信があふれる、勇気が出る、迷いなくなる、安心感が生まれる。

(2) 肉体的効果

環境整備をすることで肉体的に楽にもなります。社内で危険が減り安全第一の風土ができるのは当然のこととして、動線が減り、無駄な作業が減り、肉体疲労が減ります。また、温度、湿度、匂い、気流、など空気環境を設計することにより体調も良くなります。

(3) 経済的効果

生産性アップ、効率性アップ、効果性アップ、不良品率低下、費用削減、売上アップ、退職者減、業績アップ。

掃除大賞 2014 で「掃除大賞」に選ばれた石坂産業は売上 25 億円だったところが 41 億円まで売上が上昇しました。

(4) 時間的効果

探し物をしている時間、迷っている時間、無駄な時間が減って行きます。「掃除をする時間なんてない」と言っていた会社や社員も実は環境整備をすることにより「優先すべきことに使う時間は増える」のです。山口県の西京銀行は全行員で環境整備に取り組んでいますが、夜 19 時以降の残業が 0 になりました。そして残業時間、残業代が減っただけ

ではなく、預金残高増加量、住宅ローン貸付残高増加量が全国の地銀 106 行中、1 位になりました。

(5) 対人的効果

良い場ができるとそこには人が集まるようになります。「人を集める」のではなく「人が集まる」ようになっていくのです。コミュニケーションの量も増えていきます。楽しい場ができていくのです。美容室チェーンカットウェルズは店舗展開をしたいと考えていましたが 8 店舗の状態、新店オープンをするスタッフ数が不足し、新店をオープンすることができずにいました。あるとき掃除道と出会い「NO.1 掃除」に取組み、「良い場づくり」に打ち込んだところ、社内は今まで以上に明るくなり、退職者が減り、新卒で入社するスタッフが増え、店舗展開が可能になり、売上がさらに増大していきました。

また、掃除（環境整備）は会社の習慣（企業文化）と未来を表しています。

業績が伸び悩んでいたり、改革が必要という会社には「職場が片付かない理由」「そうじができない理由」が数多くあります。

- (1) 「あとでやろう」「いつかやろう」という先延ばしの癖。
- (2) 「これでいいや」「まあいいや」と考える癖。
- (3) 「時間がない」と考える癖。
- (4) 「忙しい」と余裕がない癖。
- (5) 「疲れている」と考える癖。
- (6) 「気分がムラがある」癖
- (7) 「他責にする」「他人任せにする」癖
- (8) 「やり方がわからない」と諦める癖
- (9) そもそも「汚れていることに気づいていない」癖
- (10) 決められている「ルールを守らない」癖

このような理由が全国の企業の現場から「職場が片付かない理由」として聞こえてきます。

これらは管理職も現場のスタッフも「仕方がない理由」と思い込んでいます。

でもこれは「単なる癖」では済ませられない「根深い問題」なのです。会社の環境はこれらの「思考習慣」「行動習慣」が如実に表されているのです。

「環境整備は会社の習慣の通信簿」なのです。目で見えてわかりやすい状態として、目の前に広がっています。

さらに、考えてみましょう。

いつも「時間がなくて、忙しくて、疲れていて、何かあったら他人のせいにして、やり方がわからないと諦め、「あとでやろう」と考え、気分がムラがあって続けることができず、会社中のルールが守られず、規律のない」という会社が、業績が良くなることがありますでしょうか？

ありえません。

私は数多くの会社の事業再建、業績UPに関わってきましたが、「会社がキレイでもダメな会社はある。でも会社が汚くて良い会社はない」と断言します。

環境整備は会社の習慣を表しているのと同時に「環境整備は会社の未来を表している」のです。

上記の10個の悪い習慣が改善され

- (1)今すぐにやる社風
- (2)「これでいいや」ではなくて「これがいい！」を選ぶ社風
- (3)タイムマネジメントをし、時間を創り出す社風
- (4)心に余裕がある社風
- (5)元気な社風

- (6)継続力のある社風
- (7)自分でやるという社風
- (8)わからないことがあればすぐに調べて実行する社風
- (9)改善点に気づく社風
- (10)ルールが守られて規律のある社風

このような会社を想像してみてください。このような会社を創ることは可能なのです。経営者、幹部、社員とともに環境整備によって創り出すのです。環境整備が徹底的に行われているということは悪い習慣が良い習慣に改善されたということです。良い習慣は会社に明るい未来を創り出します。

会社が業績を上げるためには、会社の風土を変えなければなりません。そのためには「環境整備」こそが幹部と社員を鍛え上げる力強い企業文化を創り上げる道なのです。



今週の担当 太田 一夫